



29 創立 1984.7.10/認証 1984.8.6
国際ロータリー第2660地区
大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 大閘園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分/例会場：大閘園
会長：菊井 康夫/幹事：山崎 修一/SAA：中桐 康博
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/



本日の例会

〈第1375回〉2013年4月9日(火) 本年度第37回

卓話

世界最古の本(Ⅱ)

担当:谷 会員

■ロータリーソング ■ランチタイムミュージック
われらがロータリー

次回の例会

4月16日(火)

次回卓話

コミュニケーションスキルを上げるコツ
講師:吉村佳恵(グロージック戦略家)

担当:広瀬会員

前回の報告

会長インフォメーション 〈PRESIDENT INFORMATION〉

会長：菊井康夫

障害者の差別を禁止する法

本日は、先週お話した「知的障害のある人」の続きです。

障害者に対する人権侵害は日本だけの問題ではなく、世界各国共通の課題です。包括的な障害者の差別禁止法を制定している国は、1990年のアメリカのADAに始まり各国に広がって、日本弁護士連合会の調べによると、世界40カ国以上で類似の法律があるということです。'07年には韓国が「障害者差別禁止及び権利救済等に関する法律」を制定しています。

ところで日本政府は、'06年の国連総会で「障害のある人の権利条約」が採択された後も、同条約に必要な障害者の差別禁止法等の国内法の整備が遅れ、未だに同条約の締結に至っていません。

国が作らないのであれば、自治体が条例で制定しようという動きも各県でありましたが、ことごとく挫折

してきました。

そのような中、'06年秋、千葉県議会で「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」が可決、成立しました。障害者への差別や虐待を禁止し、具体的に救済する手続きについて定めた条例で、日本で初めてのことです。

'01年に堂本暁子知事が初当選してから、政策づくりの段階から県民の参加を得て福祉を作っていこうという試みが始まりました。働いている人や子育て中の主婦など、切実なニーズを持った現役世代の「生活者」が政策作りに参画できるように、会議はいつも夜の県庁で開かれました。県庁職員が退庁する人波に逆行して、盲導犬を連れた人や車いすの人が県庁の夜間出入り口から集まって来ました。

この条例原案は、障害者や家族を中心とした民間の研究会在丸1年をかけて作りましたが、議会では反対されて一旦は撤回に追い込まれました。

それでも、障害のある人や家族が県議会の度に傍聴に訪れ、議員を一人一人説得して歩きました。それまでは、

(2ページへ続く)

ロータリー雑誌月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「飛躍」その礎を」

(1ページより続き)

誰が県議会議員なのか、いつ県議会が開かれるのか、どうすれば傍聴できるのか、誰も知りませんでした。そんな障害者の親たちが県内各地で開催した勉強会では、どこでも地元の県議員や市議員が参加して熱心にメモをとる姿が見られました。医師会や経済界、老人クラブ連合会などにも賛成の波が広がり、知事や県職員も一丸となって動きまわった結果、あれだけ反対していた議会内にも賛成の輪が広がっていき成立となったのです。朝日新聞は、この条例のことを「キラキラ光る民主主義の結晶」と紹介したそうです。(この原稿を作成するにあたっては、野沢和弘氏の人権のひろば・66号の論考を引用させていただきました。)

「民主主義の結晶」と紹介されるように、法律や条例は議員や役人が作るものと思われてきました。そういう意味では、この千葉県の条例は珍しい、市民参加の先例となる条例だということができると思います。

ところで余談になりますが、この条例と同じ頃に、同じように市民が参加し主導してできた条例がありますのでご紹介したいと思います。

私も関わりましたので手前味噌になりますが、「伊丹市まちづくり基本条例」は、平成14年1月に公募委員15名、団体代表15名の計30名で、21回の全体会と17回の運営委員会を経て、平成14年12月1日に市長へ条例の提言を行い、「伊丹市まちづくり基本条例」として制定されました。「まちづくり基本条例」としては日本の自治体の中で早い段階で作られたというだけでなく、市民が主導して作った条例であるという意味でも、良い意味で特異な先例となる条例でした。私はこの条例を作る最初の段階からアドバイザーとして関わりました。これまでの条例制定の審議会方式とは全く異なった運営方法を取り、まちづくり基本条例をつくる会では、互選で1人の委員長と2人の副委員長を選任し、運営を始め、議事録の作成や提言書の作成まで、すべて委員自らが塾議し決定しました。伊丹市職員は、場所の設定等の事務に徹し、資料や下案の作成等内容に関わることに一切タッチしませんでした。この「伊丹市まちづくり基本条例」は、伊丹市民が、私たちのまちは、私たちで考え、私たちでつくってこうという考えで貫かれてできた、「キラキラ光る民主主義の結晶」の1つです。日本の各地域において今後も益々「キラキラ光る民主主義の結晶」が増えて行くことを期待して、今日の会長インフォメーションを締めくくりたいと思います。

幹事報告

幹事：山崎修一

4月はロータリー雑誌月間です。

- 4月2日(火) 現・次年度理事会がサファイアルームで開催されます。
- 6日(火) カイツブリ会が開催されます。
- 9日(火) 例会場がゴールデンホールに変更となります。11:00より長期計画委員会が寿の間で開催されます。

コーラス同好会の練習が例会終了後にあります。

- 10日(水) 米山奨学生オリエンテーション&懇親会が開催されます。
- 16日(火) 例会場がオーキッドテラスに変更となります。特別事業部門のクラブフォーラムが開催されます。コーラス同好会の練習が10:30~12:00に予定されています。
- 26日(金) 大阪城東RC創立40周年記念式典が開催されます。
- 27日(土) 地区協議会が開催されます。
- 30日(火) 休会です。

*大草会員のロースター用シールをお配りいたしておりますので、必ずお手元のロースターへの貼付をお願いいたします。

NIKONIKO箱

¥5,000.- 累計 ¥1,182,000.-

笹野会員 皆様ご無沙汰しております。やっと色々なものから解放されました。

覚野会員 結婚記念のお花ありがとうございました。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥11,000.- 累計 ¥369,000.-

日紫喜会員 昨日入社式を行い98名のフレッシュマンが入社しました。元気で頑張ってもらいたいです。本日卓話です。山本先生よろしくお願ひ致します。

菊井会員 今日と明日の雨で桜の花がちらなければよいのですが。結婚及び会社創立 自祝

中嶋会員 先週F S S C22000維持審査2日間無事終了、ホッとしています。厳しい食品業界です。

災害支援プロジェクト 募金 ¥90,000.-

3/17 預金利息 ¥5.- 累計 ¥530,695.-

地区社会奉仕委員会報告 委員：中嶋英貴

現在のR Iは、2004年の規定審議会の議決に基づき、戦略計画(Strategic plan)を推進しています。

- ①クラブのサポートと強化
- ②人道的奉仕の重点化と増加
- ③公共イメージと認知度の向上(ロータリーバッジは必ず付ける。)これを支える。「中核となる価値観」

奉仕、親睦、多様性、高潔性、指導力

7つの優先項目

- ポリオ撲滅
- 公共イメージの向上
- ロータリーの力の増大

会員組織の拡大
職業奉仕の取り組み
指導力の活用と育成
戦略計画の持続性と一貫性

ポリオに関する統計
2012年症例は前年度の3分の1
国・地域の発症件数

	2013年3月12日	2012年	2011年
アフガニスタン	1	37	80
パキスタン	5	58	198
ナイジェリア	4	122	62
インド	-	-	1
常在国以外	0	6	309
全世界合計	10	223	650

現在、ポリオ常在国は、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3か国です。

ごあいさつ 米山奨学生 黄詠翔



皆様、こんにちは。
本日は最終例会のため、スピーチさせていただきます。

この一年間本当にいろいろお世話になって、誠にありがとうございました。

皆様のお陰さまで、四月から私はグラフィックデザイナーとして東大阪にあるアルテックジャパンというデザイン会社で働くようになりました。

本当にありがとうございます。

米山奨学生になることにより、たくさんの方々に出会い、いろんな体験が出来まして、自分も実感したくらいに成長したと思っています。

鶴見ロータリークラブの皆さんはもちろん、学友会の先輩たちも、いつも元気良く親切にいろいろ話しかけてくれました。本当にとても嬉しいです。

そして、ロータリーの繋がりでたくさんの方々がおいできて、たくさんの方が出来ることにより、自分の視野がより広がるようになりました。

こういう機会は人生の中になかなか巡り合えないと思いい、本当に心の中から感謝しています。

まだ未熟者ですが、将来の日本と台湾の友好関係をより深く出来ますようにこの一年間米山奨学生に通じて感じたことや、学んだことや、経験したことを大切にし、社会人としても学友会の一員にとっても精一杯頑張りたいと思います。

この一年間本当に大変お世話になりました。ありがとうございました。

卓 話

写真を上手く見せる方法

(社)日本写真家協会会員 写真家 山本 学 氏

担当:日紫喜会員

撮影教室で指導したり又撮影ツアーの講師として同行させていただいている写真家の山本学です。本日は、写真が上手くなるワンポイントを紹介させていただきたいと思います。

最近、フィルムからデジタルへと急速に変化しましたが、写真の撮り方そのものには変わりはありません。デジタルの登場でフィルムの装填ミスやピンボケも少なくなり携帯電話の機能としても今や当たり前で、簡単に誰でもが写真を撮影できるようになりました。しかし、上手い写真と呼べるのはそんなにあるわけではありません。どうすれば上手いと呼ばれる写真が撮影できるのか。それは、『構図』です。携帯電話のカメラから一眼レフカメラまで写真には『構図』が一番大事なのです。先日、先人の写真家の写真展が開催されておりました。当時のカメラやレンズ、フィルムや印画紙等は現在よりかなり劣っていたにも関わらず未だに人々が魅了されるのは構図によるものと再認識させられるものでした。黄金分割と呼ばれる『構図』に代表されるものがあります。画面全体を縦横均等に2つの線を引きます。すると9分割されます。マス目の交わった部分に撮りたい主役(被写体)を配置するだけで写真が大きく変わります。又、風景を撮影する時に空と大地の比率を考えることにより写真から作品へと変化します。

旅行で写真を撮る時など『構図』のことを少し気にしていただき撮影していただきますとより思い出に残る写真が作品として残ることでしょう。是非実践してみてください。



前回の出席報告

(4月2日 1374例会)

会員数 35名 (内出席規定免除 3名)	ビジター 1名 ゲスト 1名
出席会員 32名中 26名	出席総数 30名
出席免除会員 3名中 2名	前々回 3/19 M/U 3名
出席率 28/34 82.35%	修正出席率 85.29%

担当: 秀島会員



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四のテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱい友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー